

### Q1 社長に就任されて3ヵ月、 現在のお気持ちを お聞かせください。

双日はいま経営と事業の構造を大きく変える歴史的な変革期を迎えています。こうした時期に社長に就任した私の役割は、会社のモメンタム(勢い)を拡大し、次の成長を追求していくことと考えています。2024年5月1日に発表した「中期経営計画2026~Set for Next Stage~」(2024年度~2026年度)のもと、価値創造基盤の一層の拡充を図っていく考えです。計画の詳細については、当社のウェブサイトに記載していますのでぜひご覧ください。

#### 中期経営計画2026

<https://www.sojitz.com/jp/corporate/strategy/plan/>

### Q2 グループ運営の根幹である 人材育成については どのようにお考えですか。

私は2021年に化学本部長に就任して以降、人材育成のなかでも中堅~若手社員の活性化に注力してきました。自律的に考える癖をつけることで仕事への向き合い方がプロアクティブになり、成果を生むことが可能になります。また、中堅が前向きに仕事に取り組む姿勢を示すことで、若手社員もそれを見習うようになり、組織全体の士気が高まっていき

ます。今後もそうした好循環を維持することにより、事業の創出力と経営力をさらに高めていきます。また、ミドルマネジメントと配下の社員との1対1の対話を通じて社員の潜在能力を最大限に引き出すことで、持続的成長の推進基盤である人的資本経営の一層の深化を図っていく考えです。

### Q3 これまでの会社員人生の なかで、とくに印象に残って いることは何でしょうか。

米国ヒューストンに赴任した際に、日米のコミュニケーションの違いを実感したことです。日本人は阿吽の呼吸を大切にしますが、アメリカ人はOverestimate(過大評価)もUnderestimate(過小評価)もなく、ただ相手が何を考え、どう行動するかを見ている。打ち合わせや会議に臨む場合でも、自分がそこで何を伝えたいのか、何を獲得したいのかを率直に表現しないと共感を得ることはできません。自分の考えをしっかりと整理し、適切な言葉で語っていくことの重要性を学びました。

### Q4 双日の将来ビジョンと 経営方針をご説明ください。

私たちはいま、成長基盤の強化と人的資本の一層の拡充を通じて「企業価値2倍成長」を目指す新

たなステージを迎えています。「双日らしい成長ストーリー」を描きながら、2030年の目指す姿である「事業や人材を創造し続ける総合商社」の具現化を目指し、「企業価値2倍成長」の実現に向け、具体的なターゲットを「当期利益2,000億円、ROE15%、時価総額2兆円」と決めました。「中期経営計画2026」における株主の皆さまへの利益還元に関しては、調整後DOEを4.5%とした累進的な配当を実施していく方針です。

双日は100年以上の長きにわたり、時代の変化を先取りしながらビジネスモデルの変革を推し進め、着実な発展を続けてきました。私は双日の次代を担うリーダーとして、当社独自の価値創造プロセスをさらに進化させると同時に、DX、GX、ガバナンス強化の取り組みを加速し、経済社会のサステナビリティに貢献する価値ある企業グループを創造してまいります。株主さまをはじめ、ステークホルダーの皆さまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## “新”社長に聞く

# 会社のモメンタムを 大事にしたい

モメンタムは相場の勢いを示すテクニカル指標だが、私は企業の取り組みや業績の加速度を表す言葉と捉えている。双日グループは過去数年、コロナ禍の一時期を除いて右肩上がりの成長を実現してきた。そのモメンタムをさらに拡大することが最優先に取り組むべき経営テーマだ。

代表取締役 社長COO

植村 幸祐

#### Profile

#### 趣味

#### 読書



#### ゴルフ

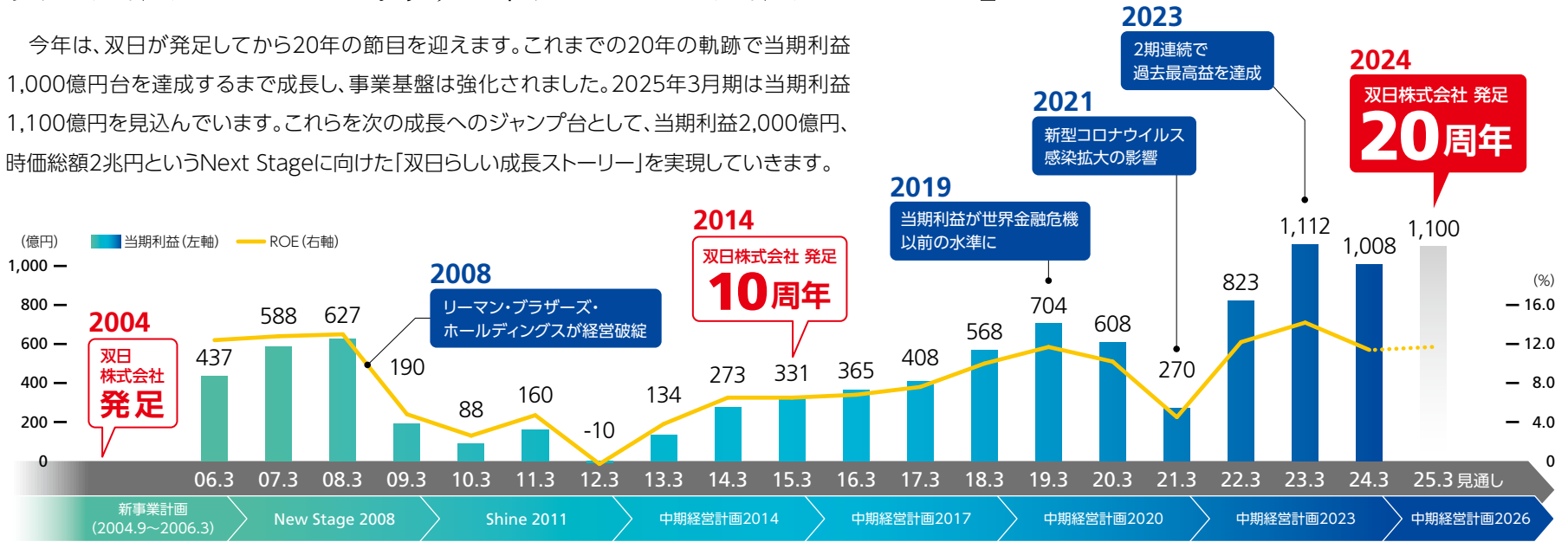


1993年4月 日商岩井(現・双日)入社  
2013年8月 双日米国会社 兼 米州エネルギー・金属部門長  
2018年4月 化学本部プロジェクト開発室長  
2021年4月 執行役員 化学本部長

2023年4月 経営企画担当本部長  
2024年1月 経営企画、新エネルギー・脱炭素領域担当本部長  
2024年4月 社長COO  
2024年6月 代表取締役 社長COO

# 次の成長ステージに向けた「双日らしい成長ストーリー」

今年、双日が発足してから20年の節目を迎えます。これまでの20年の軌跡で当期利益1,000億円台を達成するまで成長し、事業基盤は強化されました。2025年3月期は当期利益1,100億円を見込んでいます。これらを次の成長へのジャンプ台として、当期利益2,000億円、時価総額2兆円というNext Stageに向けた「双日らしい成長ストーリー」を実現していきます。



### 事業トピックス・1 2023年11月22日発表

#### ベトナム業務用食品卸最大手の全株式を取得

双日アジア会社および双日ベトナム会社と共同で、ベトナムの業務用食品卸で最大手のDaiTanViet Joint Stock Companyの全株式を取得しました。当社は、成長が期待されるベトナムにおいて、製造・物流・小売のバリューチェーン構築を進めています。同社をリテールバリューチェーンの中核を担う会社と位置付け、事業の拡大を図ります。皆さまがベトナムを訪れる際にホテルやレストランなどで提供されるメニューの提案や食材供給を支えていきます!

(左から)リテール事業第一部 第二課: 課長 清水 洋子、部長 久野 勝利、百井 貴一

詳しくは ▶ <https://www.sojitz.com/jp/news/article/20231122.html>

### 事業トピックス・2 2023年12月14日発表

#### 関西電力およびJR西日本とコーポレートPPAに関し基本合意

関西電力株式会社と西日本旅客鉄道株式会社との間で、再生可能エネルギー由来の電力供給・調達に関して基本合意しました。当社が開発・保有・運営する太陽光発電所から生じる再生可能エネルギー由来の電力および環境価値が、関西電力を通じJR西日本の主要路線の列車運転用電力として供給される予定です。多様化する需要家のニーズに応える「脱炭素ソリューション」を提供し、事業を通じた脱炭素社会実現に貢献していきます!

(左から)エネルギーソリューション事業第一部 国内事業課: 東 克洋、梶谷 ゆりか、課長 池田 晋太郎 / エネルギーソリューション事業第二部 欧州課: 上床 里奈

詳しくは ▶ <https://www.sojitz.com/jp/news/article/20231214.html>

## Information

### 2024年 名古屋・大阪 個人株主説明会のご案内

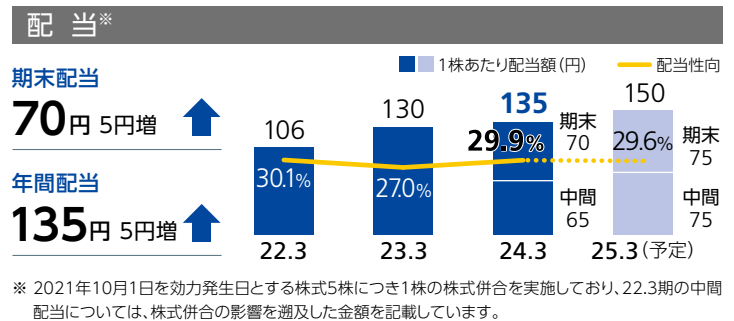
名古屋・大阪において株主説明会を開催します。

開催日	9/25(名古屋)、9/26(大阪)
時間	午後2時~午後3時半(予定)
場所	市内のホテル
当社出席者	代表取締役 社長COO 植村幸祐 ほか
対象となる株主さま	愛知県、三重県、岐阜県にお住まいの個人株主さま(単元以上株式所有)(名古屋) 大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県にお住まいの個人株主さま(単元以上株式所有)(大阪)
お申込み方法	同封の返信用はがきに必要な事項をご記入のうえ、ご投函ください。
締め切り	2024年7月12日(金)必着

- 開催会場へのアクセス等を踏まえて、対象となる株主さまを限定させていただいております。ご理解の程、宜しくお願ひいたします。
- 会場収容人数の都合上、お申込者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 抽選結果のお知らせは、入場票の発送をもって代えさせていただきます(9月上旬発送予定)。
- 株主説明会会場へのご入場は、当社から発送した入場票をお持ちの株主さまご本人限りとさせていただきます。

本件に関するお問い合わせ先 **三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 株主説明会専用窓口 株主さまサポートセンター** TEL **0120-313-282** (通話料無料) 土・日・祝日等を除く平日 9:00~17:00

説明会終了後に、講演要旨配布資料や質疑応答要旨等を当社ウェブサイトへ掲載いたします。 <https://www.sojitz.com/jp/ir/meetings/share/> 双日 株主説明会 検索



### 会社情報

2024年3月31日現在

会社名	双日株式会社 (Sojitz Corporation)	本社所在地	〒100-8691 東京都千代田区内幸町二丁目1番1号
設立	2003年4月1日	電話	03-6871-5000
資本金	160,339百万円		

### 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎事業年度終了後3ヵ月以内
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	TEL <b>0120-232-711</b> (通話料無料) 土・日・祝日等を除く平日 9:00~17:00
上場証券取引所	東京証券取引所(証券コード:2768)
公告の方法	電子公告により行います。公告掲載URL <a href="https://www.sojitz.com/jp/koukoku/">https://www.sojitz.com/jp/koukoku/</a> *ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により公告いたします。

## 「総合商社 双日 未来を創造した先駆者たち」最終巻(新路)を発刊し、完結しました!

ベリー来航時、近代的産業と呼べるものはほとんどなかった日本。その後、日本は貿易黒字国、債権国に転じ、名実ともに先進国の仲間入りを果たす。双日の源流となる鈴木商店、岩井商店、日本綿花の3社は、日本最大級の規模で明治・大正の産業革命を牽引し、溢れる起業家精神と発想実現力で多彩な事業を展開していく。そのDNAを受け継ぐ双日とは何者なのか。これはその本質を探る物語である。

当社ウェブサイトにて第1巻(創業)より全巻掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

**Hassojitz** 総合商社 双日 未来を創造した先駆者たち

担当よりひとこと ついに最終巻となりました。意外と知られていない、双日が誇る真の価値を描いてきました。双日は若い企業でありながらも、明治・大正期からの先駆者たちのDNAを受け継ぎ、いまも昔も<事業や人材を創造し続ける総合商社>であることを感じ取っていただけたら幸いです。

